

■第10回神戸文学賞受賞作
連載小説△1▽

おどろき海賊

塚田照夫 絵／辻 司

昨夜の名残りで海はしようしよう暴れていたが、上げ潮になると、岩吉・浜次父子は思いきって漁に出た。

ほかに舟を出す者はいないらしい。

「そげんも（そんなには）暴れやらんとな。遅うに出るとじやろう」

岩吉は空を見上げた。

湊（みなと）の浜を出、多郎島（たろうじま）を右に和島とのあいだを抜け、和島の東の突端の岩礁が見えるあたりへ来た。きょうの目的の漁場である。

と、そのとき、岩吉と浜次は、岩礁の一つの霞岩（かすまわ）の上に、妙な物が引っかかっているのを、ほとんど同時に見つけた。

いまは見えている霞岩のそこは、潮が満ちてくると波

の下に隠れてしまう。すると、その奇妙な物は、昨夜の上げで打ちあげられたのにちがいがなかった。まもなくそこも、海面下になる。

奇妙な物は遠（とほ）眼には、畳一枚くらいの厚手の板片（いたせ）に見えた。浮き彫りの細工物のような、かなり大きめの動（うご）いた部分（ぶぶん）が、戸板の上に盛りあがっていた。

「なんじやろのう？」

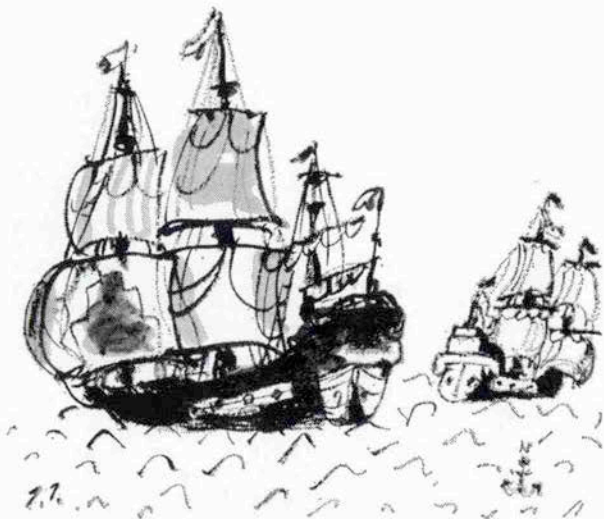
櫓（かじ）を押しながら浜次は、眼を細めてその妙な物を眺め、それから胴間（たねま）に胡坐（こざ）をかいた父親の方を見た。

「昨夜は、そげん暴れたな？」

岩吉は、答えるかわりにそう訊きかえした。さっきから、難破船の漂流物だらうかと、不審に思っていたのだった。

舟はかなりガブっている。

岩吉は、唾（つば）えた煙管（たばこ）を船楫（ふね）で叩くと、馴れた腰つきで、



足許に倒してあった別の櫓を抱えあげて櫓舳に嵌めた。行って確かめる気になったのである。

浜次は心得て、そっちへ櫓をまわした。

櫓を二挺にしたので、それだけ脚を速めた二人の小舟は、露頭を白い波頭に洗われている霞岩のあいだを、舳を振りたてながら潮に乗って押し入っていった。――

五島列島は、五島灘をはさんで、松浦領、大村領、公領長崎などの九州の本土がわと、「八」の字に開いた形で大小百四十一の群島をたらねて、北東から南西に延びている。

縁類の本藩五島領から三千石を分知されてきた富江藩は、列島最大の福江島の南端にあり、五島領福江、富江とならんで、ほとんど長崎と向きあっている。

このころの日本は、幕府の鎖国政策で国を鎖国して、清国とオランダの二国だけが、許されて公領長崎の『新地』と『出島』に交易船を送っていた。それらの異国船は、五島列島の南の海、つまり富江と、領内の男女群島とのあいだを航行して長島と往き来した。

五島灘はよく暴れる。ここを通る異国船は、しばしば難破したり、列島南部の浦や津へ漂着したり、避難したりした。

岩吉と浜次が、富江湊口の多郎島の脇を抜けたところで、通称巖ノ瀬と呼ばれる和島の鼻の岩塊の上に、異様な物体を認めたと、たんに、外国交易船でも難破したかと思つたのには、そういう事情があつたのである。

――安永四（一七七五）年の早い夏の午前で、この季節から、五島周辺の風は、南風か南西の季節風が多く吹くようになる。

「戸板の上に載つとる物んは、人間じゃなかな、父つっアん」

「そうのごたるな」

岩吉も、息子に言われるまでもなく、さつきからそう

思っている。

二人は、櫓をはね上げて、舟を波に乗せた。波は、底から掻きまわしたように白しろと泡だっている。その白い潮の泡に揺すりあげられ、急に傾いて舟底をゴトゴトいわせて岩を磨り、舟は、よこざまに岩礁のあいだに突っこんで止まった。櫓はいかかわらず尻を振りたてている。舳網を曳いて浜次がさきに跳び降り、舟を岩の出っ張りに繋いだ。岩吉もつづいて降りた。

二人の降り立った場所からは、先刻からの、妙に盛りあがった物を載せた例の戸板は見えなかった。こんどは岩吉がさきに、二人は四つん這いになって、荒々しい岩の小山をよじ登っていった。

岩山の瘤を登りつめて、腹逼って窺してみると、二人の眼の下にそれはあつた。

戸板と見えたのは、思ったよりはよほど大きく、たぶん異国船の船室の扉のようだった。斜に岩礁に乗りあげていて、裾の方は、なにか底意地ありげな波の騒ぎに隠られていた。

漂着したものに、まちがいはなかった。まったく奇妙な物、――物と人との取り合わせであつた。遠見になにか盛りあがつて見えたのは人間だったのである。

よほど大型の、確かに外国船のどこかの扉だと思われる板戸は、よく見ると、畳などよりは幅も縦もずいぶん大きかった。ガツシリして厚みもかなりある。その板戸に乗っている、――横たわっているのは、正しく人間であつた。

舳に貼りついた衣服から、唐人だとはひと目でわかつた。頭のまわりを円く剃りこみ、後頭部で編んだ長い髪が、蛇か海藻のように首から肩にまといついていた。帽子は、波に持っていかれたものか、被っていなかった。

岩吉も浜次も、その唐人が男なのか女なのか、ちよつと見にはわからなかった。よくよく注意して見て、やつと男だと腑におちた。若いのかかなりの年なのかは、見当がつかなかった。

わからないことが、まだあった。唐人は、岩吉たちが使って知っている麻繩とは違う繩で、胸から腰までしっかりと結えつけられていたのである。

手足は自由がきくようにか、括りつけてなかった。それでも、自分の手だけでは、そんな繩掛けで軀を縛れるものではなかった。たれかに括りつけられたか、括ってもらったかだろうと思われた。

もっとも奇態なのは、板戸の唐人の襟りつけは、なにか函のようなものを小脇にしていることだった。胸から腹を捲いている繩が、その木製だか金属製だかの函ごと、唐人を板戸に縛りつけているのである。

「どげんこっちゃ、こら」

まず岩吉が呻くような声をあげた。

「生きちよるのかのう」

唾を呑みこむ音がして、浜次の咽喉仏が動いた。

岩吉は、それ以上なにも言わずに、岩根を伝って、唐人の板戸の場所へ降りはじめた。浜次もあとにつづいた。窪に降り立つと、にわか眼の先の海がせり、上がってきた。いまは湖の変わりばだが、まもなく潮が上がつてくると、海とおなじ高さのこは、まっさきに海の底になる。

板戸の上の唐人の男には、汐水に濡れた唐人服がベツタリ貼りついていた。胴着は黒の筒袖で、同じ色の股の賑らんだ股引きをつけている。怪我はないらしく、軀のどこも汐に洗われてきれいだった。ただ、横向きの顔は、死人の色をしていた。

「死んじよるぞ、こらア」

岩吉が言って、唐人の足許に突っ立っている浜吉へ瞳めをあげた。

「どげんするかの？」

浜吉が父親の眼に応えて訊いのは、本藩の福江もだが、富江藩の掟がきびしくて、こんなときには、すぐ番所へ届けなければならぬ定まりになっていたので、かかり合いにならぬで、知らん顔しとった方がよかぞ、と

いうつもりがあるからだ。

岩吉はそれには答えなくて、唐人の死体が小脇に抱えている函を覗みつけていた。

函は、唐人を縛りつけているマニラ・ロープ同様、岩吉や浜次の知らないチーク材でできていて、渋色に塗ってあった。黒く塗った椽金や帯金で捲いてある。

岩吉の帆別銭や、船大工の見習いを使っている浜次の殿役銀を上納するときに、役方や庄屋や弁指どん（町役人）が記帳して銭を取める金箱に形が似ていた。だが、大きさは、その倍はありそうだった。はなしには聞いているが見たことのない千両箱というのは、この唐人の櫃くらいだろうかと思えた。

どちらにしても、唐人が命と引き換えに抱いていたものだ。見ただけでも、ただの箱ではなかった。

「箱ば繩からはずしてみれ」

と、岩吉は言った。声がうわづつ、っていた。

「ああ？それで、どげんするとな」

浜次は愕いて、憤った声で訊きかえした。

「中身ば見てみるとたい」

「そら危か。危かぞ父つア」

大変な法度破りである。浜次は魂消て、棒を呑んだような顔つきになった。

五島灘は長崎を出入りする異国船の玄関口だから、その往き来が多く、難破船や、暴風に遇って避難する船も少なくない。それで、これらの外国船への対応と取締まりは、すこぶる嚴重であった。それには、キリシタン・パレンの潜入を防除する目的もあった。

五島本藩の福江が、その取締まりと長崎奉行への連絡にあたったが、富江藩も本藩と同じに外国船の警備を、幕命による公儀役としていた。

とくに富江藩の場合、外国船が、所領地の男女群島附近を通るので、遠見番所や島回りの定番船を置くなどしてこれに備えた。

そのための富江藩の財政の負担は相等なもので、あほ



りを喰って岩吉や浜次も、よく夫役に狩りだされた。

どんな理由があるにせよ、五島のどこかに異国船が来たら、ただちに質人を取れ。それが帰帆するときでも、よく吟味しないで水薪を給してはならぬ。無断で出航する船、島回り定番船を見て逃げだす船、日ごろ船のいな海に見かける船、異国船に近寄る船などがいたら、即刻捕えて福江か富江に注進せよ、など、細かいことまできびしく定められてあった。

当然、破損したり難破したりした外国船の積み荷や、そのほかの流出品なども、勝手に扱ってはならなかった。犯せば、首が飛んだ。

「早うせれ、人を見ちやならんて」

岩吉は浜次をせきたてた。岩吉も憤っていた。胸の奥に萌しはじめた危険な欲望を押さえることができず、自分で自分に腹をたてているのだった。

二

「そげんなことばしたら、おおごとになるぞ」

浜次は蒼くなった。親父は正気を失くしたと思った。

「なんの、ほんの見るだけじゃけん。また元ご、としとけばよか。鍵は唐人どんの持つとらっそもん」

「唐人どんの鉢ばさがすとな？いやぞ、おら。まだ死んだらんかもしれんとに」

「死んだら。どうせ縄はゆるめにや箱は外れんじやろも。ついでじゃなかか、そんなとき鍵もさがせ。早うせれ、潮の上がるテ。ほんなこと、ちよつと中ば覗いてみるだけじゃけん」

岩吉は、じぶんに言いわけをしている、というより言いきかせていた。じぶんで納得してない分だけ、声と軀が震えている。

浜次は、まわりの海や島陰をいそいで見渡した。昨夜の風はだいぶんおさまったが、あたりの海は、何か苦情でも言っているように、小さな白い飛沫をあげて騒いでいた。見渡せるかぎりには、小舟の影一つなかった。

この海じゃ、漁に出る物好きは、俺たちだけじゃろけん、と浜次は思った。

岩吉と浜次の眼の先には、多郎島があるが、そこから、この、潮が満ちると海の下に沈んでしまう霞瀬の上の人の動きなど見えるはずはなかった。多郎島も無人の島である。

結局、板戸だけを船番所に届け出ること、岩吉と浜次は決めた。

金櫃は、舟板の下の活け簀に隠した。簡単な隠しようだったが、他に銀のはいった函を持ち帰る適当な方法を考えつかなかった。

「わしらは、褒められてよかとぞ。番所じゃわしらん舟までは調べはせて」

岩吉には自信があった。強いて自信をつける具合にそう言っ、ひとり「うん」とうなづいて元氣をつけた。

すべて岩吉が決めた。浜次はオロオロと父の言いなりになった。

岩吉の、この異様な突発事の取り扱いは、日ごろになくテキパキしていた。最初のうち、心のなかに起こったある葛藤は、時刻とともに、岩吉のなかで、一つの決心に変っていた。

唐人が、なぜ戸板にくくりつけられていたのか。なぜ

大枚の銀のはいった函を持っていたのかなどは、詮索の要はなかった。大枚の銀のはいった函の横領着服を決意した瞬間に、岩吉は、公の詮議を拒否したわけだし、同時に自分でも、そんなことへの疑問は持たまいと考えた。

岩吉は、いま、死んだ唐人から奪った金櫃を、天からの授り物だと思いこむことにした。

「こげな（こんな）ことは、二度となかぞ、」

岩吉は、金櫃に臍を据えて言った。

帰りも、櫓を二挺立てた。岩吉も浜次も、海から逼り上がったくらいに汗を掻いた。他人眼には、一大事を漕ぎかえった殊勝さに映るに相違なかった。

二人は、富江湊の口を直角にまがって、船番所の船寄せに小舟を着けた。八ツ刻（午後二時）になっていた。

浜次が前向きになってうしろ手で、岩吉がうしろを抱えて、戸板のようにして持ちこんできた板戸を見て、船番所の手代は怪訝な顔をあげた。

「何んな、そらァ？」

「多郎島の先ん海で見つけたもんですけん」

と、岩吉が答えた。

「ああ？」

手代の侍は、同役の番士を眼で誘って、二人で起つてきた。

岩吉と浜次は、三和土に板戸を横にして立て、両端を支えて、多分唐船のものだと思われる扉戸を、役人たちによく見えるようににした。岩吉の、自信に満ちた演出であった。

「ふム。洋材じゃな。オランダ船でも難破したかな」

最初の手代が言った。

「昨夜の風は、そげんひどかったな？」

難破船など出るほどではなかったぞと利かせて、あとの番士は疑わしげに首を傾げた。

「ほかに？」

先の手代が声を尖がらせた。面倒な品物を持ちこんで

来た、と言いたげであった。

浜次は、それでビクツとした。唇が乾いているのに気がついて、いそいで舌先で舐めた。

「その辺ば、ようつと見てみましたばってん、ほかにはなア人もありませんでした。コン板戸だけ、プーカブカ浮いとりやしたと」と、岩吉が答えた。

浜次は感心して、よく動く父親の口許を眺めていた。

「多郎島の先ちゆうたな。藁瀬の辺な？」

手代は、突っかかるように岩吉にそう訊くと、なぜか浜次の顔をジロツと見た。浜次は首をすくめた。

「へえ、いんにゃ(いいえ)、そん藁瀬の、まだずうつと右の、手前ン海でやした」

岩吉は、藁瀬と、漂流していた板戸とは、関係ないと言うつもりなのだ。近寄られては危い。

「よし、わかった。あとで検べてみるたい」と、最初の手代が言った。

(こら困ったぞ。まさか藁瀬に揚がってまで調べはせんじやろな)

浜次は心配になった。唐人が、ちゃんと岩に縛りつけられているかどうか、こっそり行ってしらべてみるといれんと、思った。

すると、あとの手代が口を入れた。

「ほかに舟は出ちよったな」

「いんね(いいえ)、一艘も出とりませんでした」

「暴れとつたろが、海は？」

「少オし、ですな」

「それに、主どんな漁に出たとな」

「へえ。こげん日が余計銭になりやんすけん」

「親子か、主どんな？」

「へえ」

「名は？」

「浜郷ン岩吉でやんす。こらア息子の浜次でやんす」
ほんとは岩吉父子は、船大工の息子の浜次の人別で、

浜郷とは露地一つで向き合った職人郷に住んでいるのだが、この際は、浜郷と言っておいた方が通りが早いと岩吉は思ったのだろう、そう答えた。浜の入会講は岩吉がはいっている。

浜次は、自分の名が出たので、口は利かずに、慌ててなんども頭を下げた。

「よかる。帰ってよかぞ。あとで何んか沙汰のあろじや。戸板は置いちよけ」

最初の手代が舌打ちでもしそうな調子で言った。「帰ってん(も)余分なことア言うなぞ。なあんも喋るな、よかな」

なんども腰を折ってから、父子は船番所を出た。二人とも、言い合わせたように、なんとなく取り澄まして歩いた。

船寄せに繋いだ自分たちの舟に乗りこんでから、岩吉と浜次は、どちらからともなく顔を見合った。岩吉は息子に、ニンマリ嗤って見せた。

こんどは浜次がひとりで漕いだ。舟を浜の方角へ向けるとすぐ、浜次は、

「藁瀬にも検べにいくじやろか」

と、さっき心配になったとおりを父親に訊ねた。

「なアんば(なあに)、その辺の海はグルグル回ってみただけたい。こい(これ)じゃア、おいどんな褒美も貰われんぞ。なア人も出てこんけん、な」

岩吉の坐った胸間の下には、藁瀬の唐人が躰に括りつけていた金櫃が、活け簀に張った海水の底に、網をかぶって沈んでいる。網は、万一のとときの偽装である。ちよつと窺いたくらいでは、網にくるまった宝の櫃は見えない。

浜次には、父親の背中が動くとした岩のように見え
(つづく)



筆者紹介

大正6年生れ。日本大学芸術学部卒。中華映画、教員、市会議員、予備校長を経て、現在「南蛮海流」代表同人。長崎市在住。

神戸っ子と 出合う時

月刊「神戸っ子」は思
いがけない
ところで！



オリエンタルホテル
神戸ポートピアホテル
ニューポートホテル
三宮タミナルホテル
ホテル神戸
神戸ワシントンホテル
グリーンヒルホテル
ホテル三宮セントラル
タワーサイドホテル
サンサイドホテル
雅叙園ホテル
六甲オリエンタルホテル
六甲山ホテル
六甲スカイウェイラ
神戸チサンホテル
ホテルプラザ(大阪)
ホテル水上
パレス神戸
ホテル神戸

神戸文化ホールP.G
シネマガイド
兵庫県民会館
神戸国際港湾博物館
神戸中央市民病院
そごう神戸店美術画廊
ギョウリール・ドラ・ペ
ギョウリール・トビエス
ファミリア北野坂ハウス
M.A.V.I.E
ブティック魔法ノアトリエよし
テルミーニ
フィッシュヤマンズポート
れんが亭
ガストロノミー
マストロノミー
ヤマト化粧品店
キャンソ
にしむら珈琲各店
ロビンフッド(加古川)
クラブ小方
クラブサチ

東京宝塚劇場宝塚センター
サルトンサール
レストランサール
★定期購読のお申し込みは
1年分5500円
郵便振替口座神戸619-45196

朝比奈 重 隆
青木 豊 彦
石野 信 一
石阪 春 生
石田 正 一
榎並 吉 朗
牛尾 一 夫
岡崎 吉 郎
鬼喜 八 郎
嘉納 正 彦
嘉納 六 六
井原 健 一
本原 健 一
磯本 健 一
小泉 德 一

上坂 英 忠
佐藤 時 彦
司馬 英 彦
新谷 義 夫
塩谷 義 夫
砂田 義 夫
角田 義 夫
滝野 義 夫
滝野 義 夫
田中 義 夫
田中 義 夫
田中 義 夫
高橋 義 夫
津高 義 夫
竹島 義 夫

中直 太 一郎
西波 圭 三
難部 香 梅
南波 香 梅
成瀬 香 梅
瀧本 香 梅
西村 香 梅
福井 香 梅
松本 香 梅
三木 香 梅
宮崎 香 梅
宮崎 香 梅
宮崎 香 梅
村崎 香 梅
村崎 香 梅
元崎 香 梅
行崎 香 梅
行崎 香 梅
行崎 香 梅
神戶青年会議所
神戸百店会

★発行にいろいろお世話いただいた方々

●神戸っ子は左記の書店で



★神戸市東灘区
大文堂
ウオザキ書店
小原光文堂
北山宝盛館
北村書店
キティ
御影宝盛館
甲南堂
甲南ブックス
御影ブックス
甲南大学生協
グリーンブックス
★神戸市灘区
雄倉書店
南天荘書店
ユーカー南天荘
ブックスのじぎく
ブルックス六甲

神戸大学生協
★神戸市中央区
宝文堂
海文堂
丸善
丸善書店
りいふる元町
サンジョー
サンエー書店
漢口堂書店三宮店
ジュンク堂書店
流泉書房
コーベブックス
ラン書房
カスガノ書店
ブックスフジヤ
エイガ堂
白樺書店
エイカ
朝日星ポートアイ店

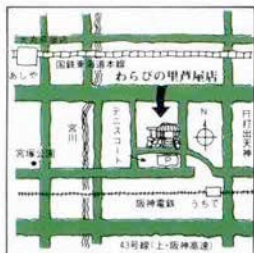
三宮ブックス
★西宮市
千種書房
みどりや書店
神文館メトロ店
風川書店
隆司書房
漢口堂書店
かもめ書店
合城屋書店
★神戸市長田区
日東館長田店
秋田百文館
高田屋書店
★神戸市須磨区
岡本書房
神戶書林
すま書房
源氏書房須磨寺店
博文堂書店
木村書店
ブルックスハルミ
坪井書店
★加古川市
ブルックスアルファ
日東館垂水店
★神戸市北区
吉村書房
源氏書房
★姫路市
三輝堂
誠心堂書店

●編集後記

★神戸の街も夏模様。自由なリズム
ファッションに早替りです。女性のファ
ッションも大胆になり、街の顔であ
る店の装いもカラフルに軽やかな
変化する。それでも、一方ではな
か変わらない一面もある。やはり
早い流れと変化の中に新しさと驚
きが生まれる。ファッションタウ
ン、いつも新鮮。とっちらかる創意
と工夫で魅力づくりを。ハ小泉康夫
★神戸商工会議所は、ラウンズ
の京橋と共に海邊都市ROBEの
伝統ある表玄関だ。維持をしてゆく
ことは、ぶっ壊して真新しいビルを
建てるより経費が高くつくという
当り前の話。しかし、異人館という
文化蓄積が観光につながった有難
さを考え直してはどうだろう。海と街
を結ぶ国際交流の場になればスチ
ェル付加価値充分。ハ小泉美喜子
★井植文化賞も10回を迎えた。これ
を機に次年度から「国際交流部門」
の新設を失くし選考委員から出た
むしろ運きの声がある。ハア・オ
ブリーネ氏の受賞は、その「先触
れ」でもある。ハ佐井リ
★サマーナイトドリーム—ベルリ
ンが市生誕70周年を記念して大規模

なイベントを企画。神戸は来年開港
120周年を迎えるが、国際的なプログ
ラムを組んでほしいもの。ハ米沢
★夏になると、神戸北野町界隈の賑
いが年々ハダになる。ハ神戸っ子
と共に歩く少女達、多勢いました。
ハ山根
★芝居とダンス、歌のパラソスがと
れてこそミュージカル、と入川さん
理想と現実の配分が鍵ですね。
★松本先生宅のワンちゃん10匹。生
後6日の子よちよち赤ちゃん。可愛が
ってくださる方を捜しています。せ
ひっこ一親を……。ハ西村
★子供供の頃、百貨店にいくとワクワ
クってないような……淋しい。ハ新井
神戸っ子 NO. 304
★発行/61年8月1日
★編集所・神戸っ子編集室
神戸市中央区東町1133ノ1
大778(331)2246(代)
大778(331)2246(代)
FAX・0778・3311・2795
頒価380円 送料70円

葉月— 夕涼み膳



京懐石 5,000円より
松花堂 3,500円(午後2時迄)

■ 芦屋店

京料理
わらびの里

芦屋 打出小樋町30
TEL (0797) 23-5666

営業時間 午前11時〜午後10時(駐車場有り)

京都本店 京都・山科区小山中島町28
TEL (075) 591-0911

新宿店 東京・新宿区西新宿2-4-1
新宿NSビル1F

TEL (03) 349-8789

夏のリゾート気分を
演出するブリコのレジャー用品…



ブリコでは、ドライブ、フィッシング、親子で夏休みの工作などD.I.Y.アドバイザーが相談をお受けします。いつでもご遠慮なくお申しつけください。



ホームセンター

ブリコ
Brico

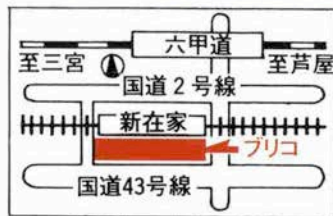
阪神新在家駅南 午前10時～午後7時
☎078(851)4391 第3水曜日定休

☆日曜大工用品

☆つり用品

☆カー用品

☆園芸用品



60台収容の大駐車場完備

神戸のうまいもんとドリンクキング

★日本料理

讃岐名代うどん あこや亭
 布引店 ☎231-6300 三宮店 ☎332-3003 住吉店 ☎453-3737
 兵庫駅前店 ☎575-5306 ポーアイ店 ☎303-1188
 ポーアイプラザ店 ☎303-3232

北海道郷土料理 **蝦夷**
 中央区中山手通 1-4-13 ☎331-7770
 東門前東山館ビル1階

和食 **くれない**
 三宮生田新道浜面中央 KCBビル2F ☎331-0494

料亭 **布引大しずま**
 中央区鶴内町 4-8-19 ☎221-1945

たこ焼 **たちばな**
 三宮センター街(旧柳蔭) ☎331-0572

民芸御食事処 **五事**
 炭焼ステーキ
 元町3丁目山側 ☎391-3156

炭焼やきとり **トリドリ**
 中央区北長狭通 2-5-1 ☎391-3028
 タイシンサンセットビル2F

そば処 **木曾路**
 フラワーロード市役所前 K EビルB F ☎231-1295

どじょう **吾**
 中央区元町通 2-7-20 ☎321-0539

鍋・しゃぶしゃぶ **三十三間堂**
 神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111

割烹 **銀座座**
 神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111

手打そば処 **庵**
 市役所花時計北、ハニービルB1 ☎331-0260

季節茶屋 **一輪房**
 中央区三宮町 1-8-1 ☎331-2280
 さんプラザB1F

天ぷら **天ふじ**
 中央区北長狭通 2-5-17 ☎392-3630
 サンセット21ビル1F

SAKE & KAISEKI **喜兵衛**
 中央区山本通 2-1-1 ☎242-5411
 ゴニナーハウス2階

懐石料理 **馳走**
 中央区山本通 4-26 ☎222-6022

郷土料理 **千石船**
 さんちか店 ☎391-4875 山手店 ☎391-9314

活勢海老料理 **中納言**
 神戸プラザホテル店 ☎331-7918 元町東店 ☎392-1685

懐石料理 **楽珍**
 阪急西口店/阪急三宮西口北レインホーテラ3-4F ☎321-5200代
 宴会場/神戸三宮生田新道西村ビル3-4F ☎332-1717

★各国料理

レストラン **やまと**
 中央区生田町 1-4-20 ☎242-202070

レストラン **皮くあらかわ**
 中央区中山手通 2-15-8 ☎221-8547-231-3315

ステーキハウス **グリル青山**
 中央区下山手通 2-14-5 (トアロード) ☎391-4858

スカンディナヴィア料理
 と世界の民族音楽の店
ゴックスタッド
 中央区山本通 3-1-2 回教寺院前 ☎242-0131

ステーキラウンジ **果林**
 神戸プラザホテル2F (元町駅南) ☎331-4558

すていきハウス **長崎**
 神戸市中央区布引町 2-3-16 ☎221-1086

レストラン **花扇**
 中央区元町通 1-3-6 Lビル2F ☎331-8911

メキシコ小料理亭 **ティファナーナ**
 中央区中山手通 1-21-13 ☎242-0043
 パールコーポラスビル1F

フランス料理 **ピストロドゥリオン**
 中央区山本通 2-13-6 ☎221-2727

レストラン **麻布キャンティ**
 中央区北野町 4-1-12 異人館倶楽部 ☎222-5380

ポリネシア料理 **フィッシャーマンズポート**
 海産物焼肉
 神戸港第4突堤ポートターミナル ☎331-0301

シーフードバー **ムーニークルーズ**
 三宮・生田筋 ☎331-8980

喫茶・レストラン **カフェパウリスタ**
 三宮・トアロード (パウリスタビルB1) ☎391-0061

ステーキハウス **れんが亭**
 中央区下山手通 2-5-5 ☎331-7168

BARBECUE & STEAK **六段**
 中央区元町通 3-8-4 ☎331-2108

フランス料理と神戸ビーフ **レストランブック**
 フランス風中華料理 **夢亭**
 中央区栄町通 2-9-11 ☎321-3453
 ☎321-3207, ☎332-4129

サンパト
 ブラジル料理 **コパカパーナ**
 中央区中山手通 2-1-13 ☎332-6694

ドイツレストラン **ハイデルベルグ**
 中央区山本通 2-8-15 ☎222-1424
 ローズガーデン2F

ドイツ料理・コヒー
 プティック **ローテ・ローゼ**
 中央区北野町 4-9-14 ☎222-3200

韓国宮中料理 **鳳仙**
 中央区北長狭通 1-6-10 ニューキャスビル6F ☎391-2147

シルクロード料理 **ぶはら**
 スパイスレストラン
 三宮町 2-3-9 タキビル2F ☎331-1734

神戸ビーフ特産指定店 **和黒くわこく**
 中央区中山手通 1-24-1 ☎222-0678
 ビルサイドテラス1F

スコッチ&
 ローストビーフ **ガスライト**
 神戸ワシントンホテル9F ☎331-6111

フラメンコと
 スペイン料理 **エル・パンチョキタノ**
 中央区北野町 3-2-4 ☎241-1344
 アニェド・マシジョン1F

中国料理 **萬壽殿**
 中央区中山手 2-20-4 ☎231-4531

フランス料理 **ルー・サロメ**
 中央区中山手通 2-3-7 ☎392-1251
 第2穴門亭ビル1F

北イタリア料理 **ベルゲン**
 中央区山本通 2-3-2 ☎241-6952

SAPPORO BEER RESTAURANT **ニューミュンヘン神戸大使館**
 三宮生田ロード ☎391-3656

ステーキハウス **伊藤**
 中央区御幸通 7-1-20 大信ビル8F ☎232-3031

炭焼ステーキ
 フランス料理 **GOONY KITANO (グーニ)**
 中央区北野町 4丁目 ☎242-2562

神戸風レストラン **能芭亭**
 中央区北野町 2丁目 1-10 ☎291-0661

フランス料理 **シャンテクレール**
 三宮ターミナルホテル4F ☎232-1682

フランス料理 **トゥールドー**
 中央区真砂山公園展望台 ☎241-0168

ステーキ&
 ドリンク **神戸館**
 中央区下山手通 2-2-9 ☎321-2955
 アマツビル1F

広東料理 **神戸元町別館牡丹園**
 元町通 1丁目協和銀行北側小路西入る
 ☎331-5790-6611

レストラン **ラ・ターブル**
 神戸市中央区山本通 3丁目3番8号 (パールビルB1)
 ☎241-3170

★喫茶

喫茶 **たちばな**
 中央区元町通 3-9-2 ☎391-1051

サロンドティ **カレット**
 元町一番街 ☎321-1739

カフェド **ラセル**
 新聞会館1F ☎221-8155

喫茶 **ガーデニア**
 中央区東町113-1 大神ビル1F ☎321-5114

喫茶 **ガーデニア**
 中央区三宮町 3-8 大和ビル ☎392-4004

LE CAFE **ガレ**
 中央区山本通 2-3-14 ☎242-7144

宮水のコーヒー **にしむら珈琲店**
 中山手店・中央区中山手通 1-26-3 ☎221-1872-231-9524
 三宮店・国鉄三宮駅山側 ☎241-2777
 センター街店・中央区三宮町10-27 ☎391-0669
 北野店・山本通 2-1-20 ☎242-2467
 (会員制) 3F事務所 ☎242-1880
 緊急・三宮東口通 ☎332-5727

珈琲 **モーツアルト**
 中央区山本通 2-6-11 ☎241-3961
 グランドマンション1F

珈琲 **ん**
 中央区三宮町 2-9-6 (トアロード) ☎391-1589

喫茶 **英屋**
 神戸国際会館浜側 ☎251-4562

喫茶 **葡萄屋**
 三宮センター街3丁目 ☎391-9006

喫茶 **仏蘭西屋**
 三宮・フラワーロード(神戸市役所前) ☎232-4643

デザート喫茶 **ぶどうの木**
 三宮・フラワーロード(神戸市役所前) ☎251-3231

ウイーン菓子 **モーツアルト三宮**
 中央区磯上通 8-1-29 ☎251-3616
 カサベラビル1F

ウイーン菓子 **モーツアルト元町**
 中央区三宮町 3-1-3 ☎332-0886
 神戸丸山向い

茶房 **ナイール**
 中央区下山手通 6丁目 2-7 ☎341-7376

喫茶 **モンブラン**
 フラワーロード市役所前 K Eビル1F ☎231-3605

コーヒーラウンジ **カフェ・ド・パリ**
 神戸ワシントンホテル2F ☎331-6111

TEA ROOM & LITTLE SHOP **ファミリア北野坂ハウス**
 中央区北野町 2-8 ☎222-3535

純喫茶 **元町サントス**
 中央区元町通 2-3-12 (元町通3番街浜側) ☎331-1079

コーヒーラウンジ **City of City**
 中央区三宮町 3-9-1 ☎331-1117

ティ&スナック **エポック**
 中央区元町通 3-8-8 (浜側) ☎331-3694

喫茶 **テルミーニ**
 中央区国鉄元町駅構内 ☎332-1682

炭火焙煎珈琲 **珈琲倶楽部**
 神戸市中央区北長狭通 1-10-6 (生田筋)
 ムーンライトビル1F ☎332-2016

炭火焙煎珈琲 **萩原珈琲店**
 神戸市中央区中山手通 2-21-3
 ☎222-1457

Salon & Cafe **BLUE MOUNTAIN**
 神戸市東灘区八幡町 4-6-16
 (阪急六甲駅下車南口西南約3分)

TEA LOUNGE **T/O/A**
 神戸市中央区下山手通 3-1-15
 ☎331-4412

フルーフショップ
 フルーフバー
ベニマン
 神戸市中央区北長狭通 4丁目 3番24号 ☎331-8584

★CLUB

club **飛鳥**
 中央区中山手通 1-2-6 ☎331-7627

club **小万**
 中央区東門前中島ビル3F ☎391-0638-4386

Member's Lounge **異人坂**
 中央区北野町 2-9-22 (三本松不動北) ☎222-2001

club **さち**
 中央区下山手通 2-17-13 ☎331-7120

クラブ **千**
 中央区下山手通 2-12-6 ☎391-1077

club **なぎさ**
 中央区北長狭通 2-11-2 ☎331-8626

クラブ **るらん**
 中央区中山手通 1-3-1 ☎331-2854

Club **Moon Light**
 B A R
 三宮・生田筋 Club ☎331-0157 / Bar ☎331-9554

club **コトブキ**
 中央区三宮本通り ☎331-1875

★STAND & SNACK

レストランBAR **薔薇屋**
 中央区北長狭通 5-5-22 ☎351-4311

サロン **アルバトロス**
 中央区中山手通 1-22-10 ☎231-3300
 大和ナイトプラザ2F

ブチヤンソン
 「音楽の家」
エトワ
 中央区三宮町 3-8-12 ☎332-1755
 神戸トアロード三宮センター街西側西入口スカイトールビル3F

スナック **雅子**
 神戸市中央区北長狭通 1-5-9 KCBビル3F ☎332-0051

Theater pub **トム・キャンティ**
 中央区下山手通 2-8-2 ☎331-2122
 神戸ワシントンビル1F

スタンド **グラムビル**
 生田筋ラビル地階 ☎331-4637

サロン **神戸時代**
 中央区中山手通 1-23-10 ☎242-3567
 モンシャットワコトプラザビル

カクテルラウンジ **サヴォイ**
 高梁山側 テキの店北 ☎331-2615

ミュージック
 ラウンジ **サントノール**
 トアロード店 中央区下山手通 2-5-6 ☎391-3822
 北野店 中央区中山手通 1-22-10 大和ナイトプラザ6F ☎221-3886

スタンド **千里**
 中央区下山手通 2-11-1 ☎331-4730
 K, S, Mビル1F

素舌 **洞つさん**
 中央区北長狭通 1-5-12 ☎331-6778

STAND **マシケナダ**
 中央区中山手通 1-4-6 ☎331-5587
 ユーベルビル4F

Adult Disco **セキーナ**
 中央区加納町4丁目7-11 ノル北野坂ビル8F ☎332-0666

末広光夫の
 ミュージックサロン **ティファニー**
 中央区中山手通 1-21-13 ☎241-1771

Wine and
 Something **珍地理**
 中央区中山手通 1-22-10 ☎242-0288
 大和ナイトプラザ1F

レジャービル **西村ビル**
 中央区北長狭通 2-12-10 (生田筋) スーパー・ステーション
 ランドハウス45rpm 虎通坊 楽珍 エスカイクラブ

スタンド **かてな**
 中央区中山手通 1-7-10 英龍ビル1F ☎331-1316

LOUNGE **パルテノン**
 中央区加納町4-8-13 高橋ビル3F ☎391-4123

スナック **アダルト**
 中央区北長狭通 1-20-2 笹原ビル5F ☎321-5885

CAFE RESTAURANT & BAR
MARLENE
 中央区北長狭通 1-2-13 ニューリッチビル5F
 ☎331-9050

らうんじ **沢村**
 中央区中山手通 1-4-10 平和楼ビル3F
 ☎332-2695

ラウンジ **アンフルール**
 神戸市中央区北長狭通 1丁目 5-1 大山ビル4F
 ☎331-2071

ラウンジ **クリスタル**
 中央区北長狭通 2丁目 5-1 タイシンサンセットビル6F
 ☎332-2751

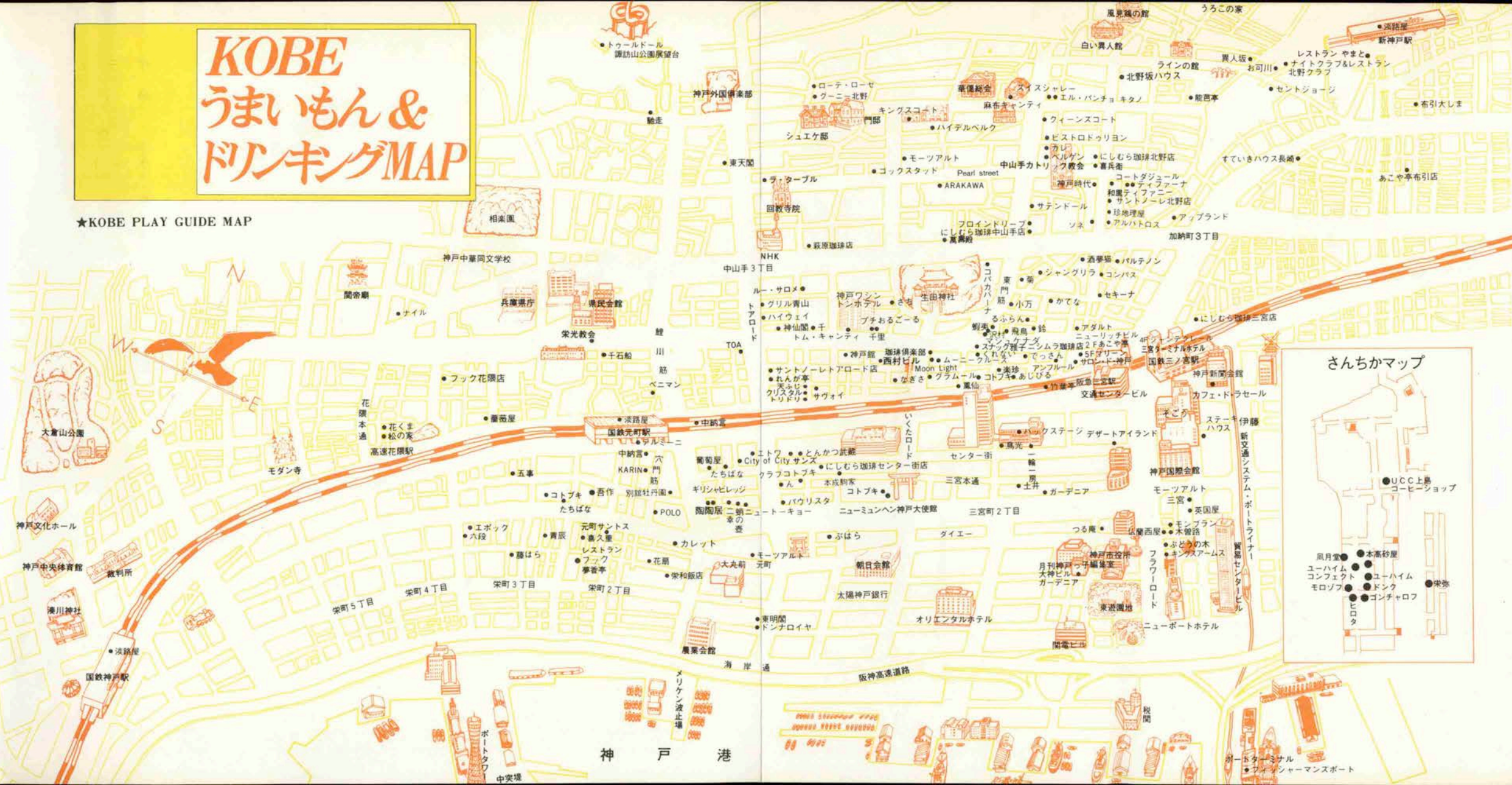
PRIVATE SALOON **コートダジュール**
 中央区中山手通 1-22-113 ビルサイドテラス4F
 ☎222-7222

会員制朝顔サロン **サロン・ド・神戸**
 中央区北長狭通 1-2-13 ニューリッチビル10F
 ☎331-1547

KOBE

うまいもん & ドリンクMAP

★KOBE PLAY GUIDE MAP





政府登録国際観光レストラン

懐石料理


 神戸 楽珍

阪急西口店/阪急三宮西口北レインボープラザ3~4階 ☎321-5200代
 宴会場/神戸三宮生田筋西側西村ビル3~4階 ☎332-1717

楽珍の調理の真髄は
 おもてなしのこころ
 四季つれぐに
 芳醇な日本の味と香りを
 おおくりいたします。



リフレッシュオープン




老舗の味が
新しさの中にとけ込んで

うどん・そば ¥400

うどん・そば定食(赤飯付) ¥600

和菓子 ¥160~


 かちから餅

トアロード ☎078(331)3250-3151

11:00AM~19:30PM 水曜日休

スタッフ募集中



触れる、人と、フォルムと、空間と、
その新しさがまぶしいのです。

洗練された都市感覚から 生れる敏感な
息づかい、心おどる多彩な表情……
触れるだけで感性のふところは、
とても あたたかい。大きな視点で
スペースコミュニケーションを 創造する
フジヤの Display。わたしたちは、
つねに時代の
そばにいます。

視線。

- ディスプレイ
- エキジビション
- ストア・プランニング
- パブリックコミュニケーション施設
- POP・サイン



KOBE BRANCH

- 株式会社フジヤ神戸店 〒651 神戸市中央区浜辺通5-1-14 神戸商工貿易センタービル23F
PHONE 078-232-3661(代) FAX 078-252-1013
- 灘営業所 〒657 神戸市灘区浜田町4丁目25-2
PHONE 078-854-1515(代) FAX 078-854-0820
- S. P. 室 〒650 神戸市中央区港島中町6-9-1 神戸国際交流会館8F
PHONE 078-302-5661(代) FAX 078-302-3737
- 徳島営業所 〒770 徳島市寺島本町西1丁目7-1 日通朝日徳島ビル7F
PHONE 0886-53-8082(代) FAX 0886-52-2566

KYOTO・TOKYO・OSAKA・FUKUJOKA・NAGOYA・YOKOHAMA・SENDAI・HIROSHIMA・SAPPORO

個性的な空間との対話



CAFEKITANO

シンプルで落ち着いた空間

神戸市中央区三宮町2丁目11-1

(三宮市場内)

TEL 331-1633



小粋なブラスリー

GREEN PEAS
CAFE BRASSERIE

神戸市中央区三宮町1丁目
(サンプラザ1F)

TEL 331-4324

和風アートで四季の手料理を

花月

神戸市中央区山本通2丁目1
コーナ-ハウスB1F TEL 221-6439

事業主
有限会社

田中商事

田中育生

神戸市中央区三宮町2丁目11番1-A23号

TEL 321-1178(代)

設計管理



金丸建築設計室

神戸市中央区中山手通4-1-14

山の手シャルマン5F TEL 392-0501(代)

施工

村上工芸社

神戸市垂水区塩屋北町4丁目1

TEL 751-7020

SHOPPING

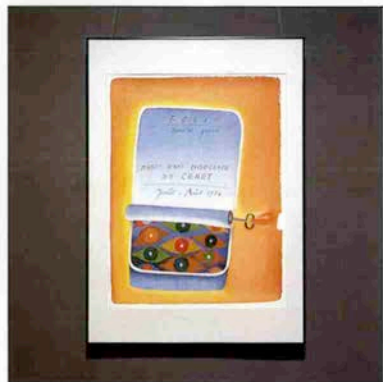
夏の香りを
潮風にのせて
'86 サマーショッピング



● 手づくりの心をつたえる
Cascade
サンブラザ店 ☎331・9738
エスカレーター正面にあるカスカ
ドサンブラザ店。フレッシュユバターを
使ったバイ類が好評です。



● ベっ甲
太田べっ甲店
元町1番街山側 ☎331・6195
さまざまな色を楽しむ夏の装いをピ
タリとひきしめるべっ甲のプレスレッ
ト。個性豊かな感覚で楽しみませんか。



● 面材・額縁
末積製額
トアロード・大丸前 ☎331・1309
この夏は一気に気分を変えて。あな
たのお部屋にぴったり、ポスターアー
トをお届けします。



● 洋装店
クチュールラ・セーヌ
大丸前 ☎331・3654
モダンクラシック&エレガンス
毎日袖を通したくなる服……

夏!!
エアロビクスダンスで
シェイプアップ!



ジャズダンス ★ **生徒募集中!!**

★
ステージ
ジャズダンス

入会金=5,000円
受講料=月4回▶6,000円
月8回▶8,000円
月12回▶10,000円
フリーコース▶15,000円

★
エアロビクス

★お気軽にご見学下さい。

高木スタジオKOBÉ

三宮センター街西角ファミリアビル5F ☎078(331)7997

★申込受付はAM11:00~PM7:30(年中無休)

St・HONORE 17th
INVITATION



ミュージック・ラウンジ

サント*ノール

おかげさまで<サントノール>は17周年を迎えました。



北野店

神戸市中央区中山手通1-24 ダイワナイトプラザ(家のあるビル)6F
☎(078)221-3886・241-1710 無休6:00PM~1:00AM



トアロード店

神戸市中央区下山手通2丁目5-16
☎(078)391-3822・391-9055 無休 12:00PM~12:00AM



夏休み京仙食会(8月24日迄) (写真は4人用 ¥10,000コース)
お一人様2,500円で中華フルコースをご満悦戴けます。
6名様以上にはお飲み物2本と特製スタバをサービス。

中華料理
京仙

神仙閣姉妹店 中央区栄町通1-5-5 南京街 ☎391-5511
予約は4名様より、おちつける個室をご用意致します。火曜定休



中国の高級料理が手頃な値段で味わえます。夏の味覚は
冬瓜(とうがん)料理。“中国の夏”をご賞味下さい。

中国料理
榮和飯店

中央区栄町1-2-28(大丸西口南京街)
☎392-1982 AM11:00~PM8:30 火曜休



うなぎの専門店が生田神社前にオープン!お座敷のある
落ち着いた店内は、会合にも最適。ぜひ一度ご賞味下さい。

うなぎの老舗 **濱**

三宮生田神社前 TEL 332-5839



パーティ、予約受付 飲みもの達3,000円より
夜のお食事は予約の上、お越し下さいますよう。

レストラン サルテ
RESTAURANT SALUTE

風見鶏の館を西へ50m・白い異人館の山側
14-13, 3chome kitano-cho chuo-ku kobe-city
phone BF/(078)251-9060 毎月曜休 AM11:00~PM9:00

TASTE OF KOBÉ



親元離れて岡本で一人暮らしをする、河瀬淳子さん(左)と渡辺香織さん。いい店、いい音楽で寂しさもまぎれる。

JAZZ & WHISKY HOUSE
SATIN DOLL

中央区中山手通1 富士産業ビル1F
☎ 242-0100 無休



日本料理「清音の膳」(8/31まで) (写真は清音の膳一部)
扇コース(料理10品にドリンク) ¥ 8,000(税・サ込)
親室コース(料理12品にドリンク) ¥10,000(税・サ込)

政府登録 国際観光旅館

ホテル全但

神戸市中央区下山手通4丁目5-1 ☎391-3838(代)



シックムード漂う落ちついた店内で飲むサイフォンコーヒ。くつろぎの中に深い味わいが楽しめます。

カノエドラセール
LASSERE

中央区雲井通7丁目 神戸新聞会館1F
☎ 221-8155



マヤ4周年スペシャルメニュー

タリコース ¥2,500 (通常 ¥3,600) サモサ、炭焼き、カレー、ヨーグルト、焼めし、ナン、アイスクリーム、グラブジャム、インド紅茶、ワイン。
マハラジャコース ¥3,600 (通常 ¥5,000)

マヤ
MAAYA
INDIAN RESTAURANT

中央区磯辺通4-1-8 I・T・Cビル1F ☎231-0703~4
AM.11:30~PM.14:30 PM.17:00~PM.22:00

★創業23周年記念★時をかさねて歌に燃えて…



大木 康子

アンコール出演

7月10日トム・キャンティのバリ祭を開き、シャンソンの大木康子さんを迎えての楽しい夕べになりました。8月はビールフェアです。ぜひご来店下さい。

榊 晴夫



Heineken Beer フェア

日頃の感謝をこめて!

8/1(金)～9/23(火) (23周年記念)

¥1,000 チケットを発売中

★ハイネケン1本とオードヴル1品。おたのしみ福引もあります。

Restaurant Bar
Tom Chianti*

トム・キャンティ

神戸市中央区下山手通2丁目11-5
神戸ワシントンホテル1F
〈年中無休〉TEL (078)331-2122

MATCH de KOBE

暑中お見舞い申し上げます



クラブ
飛鳥
神戸市中央区中山手通1-2-6
TEL 331-7627
日祝休



ジャズライブバス
アルバトロス
神戸市中央区中山手通1-22-10 象ビル2F
TEL 231-3300
PM5:30~AM1:00 日曜休



チリ料理
グラン・ミカエラ・イ・ダゴ
神戸市中央区中山手通2丁目17-12
TEL 241-0367
PM5:00~AM0:00 火曜休



クラブ
なぎさ
神戸市中央区北長狭通2-11-2
TEL 331-8626



ミュージックラウンジ サントノーレ
北野店/中央区中山手通1-22-10
(大和ナイトブラザ6F)
TEL 221-3886
トアロード店/中央区下山手通2-5-6
TEL 391-3822



スウェーデン料理
ゴックスタッド
神戸市中央区山本通3丁目 回教寺院前
TEL 242-0131
PM5:00~AM1:00 水曜休